

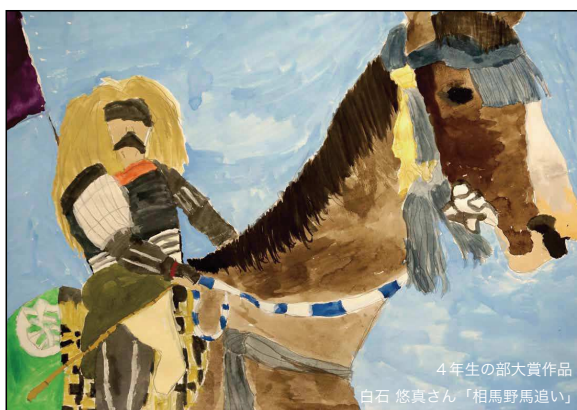
JCI PRESS 2019

Junior Chamber International Haramachi's annual magazine

南相馬市・飯館村の青年経済人で構成する「一般社団法人 原町青年会議所（原町 J C）」が
今年一年間行ってきた活動・運動をご報告する広報誌です



6年生の部大賞作品
今野 李緒菜さん「甲冑競馬」



4年生の部大賞作品
白石 悠真さん「相馬野馬追い」



5年生の部大賞作品
三浦 暖乃花さん「この馬といっしょに。」



ふるさと絵画展 表彰式



一般社団法人 原町青年会議所



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



地域の伝統文化を

子どもたちの視点で

第8回野馬追の里南相馬 子どもたちが描くふるさと絵画展



南相馬展開催中の様子。多くの買い物客が足を止め、子どもたちの絵画に関心を示していただきました。



最終日には表彰式を実施しました

原町J.C.が毎年継続して実施している「野馬追の里南相馬子どもたちが描くふるさと絵画展」を、本年も実施しました。

市内小学4～6年生から「相馬野馬追」の絵を募集し、市内と県外で展示する事業で、今回は315名から応募をいただきました。

南相馬展はイオンスーパーセンタ―南相馬店様にご協力を頂き、9月21日から29日までの9日間にわたり、すべての応募作品を展示しました。また、受賞作品の審査には、画家の須田美紀子先生を審査委員長にお迎えし、「野馬追を観た感動が表現されていること」、「独自性・独創性を感じられる作品であること」などを基準として60点を選出し、展示最終日に受賞者を招待し表彰式を開催しました。

子どもたちが伝統文化に親しみながら、豊かな感性で描いた作品は、野馬追の魅力を再認識させてくれるとともに、未来への希望を感じさせてくれました。

輝く東北AWARDS

「最優秀LOM長期型地域開発プログラム」を受賞！



これまでの歩みや南相馬市の現状をプレゼンしました

9月7～8日に秋田県能代市で開催された「東北青年フォーラム」（主催：（公社）日本青年会議所東北地区協議会）において、長期にわたり地域に貢献してきた優秀な事業を称える「輝く東北AWARDS」LOM長期型地域開発プログラム部門において、絵画展事業が最優秀賞を受賞しました。

当日は東北各地の青年会議所会員に向けて、これまでの歩みと、南相馬市の現状を発信させていただきました。

全国展を東京都千代田区 アールスペース「3331」で開催！



子どもたちの元気な絵と地域の伝統文化を発信するために毎年開催している「全国展」を、11月30日～12月1日の2日間、「アーツ千代田 3331」（東京都千代田区）で開催しました。

廃校になった中学校をリノベーションし、多くのアーティストが展示会などを行っているギャラリーで、入賞した60点の作品を展示しました。

■野馬追の里南相馬～子どもたちが描くふるさと絵画展～ これまでの歩み

震災以降、私たち原町 JC では、地域の子どもたちの元気な姿を発信するため、絵画展事業を続けてきました。

震災から間もなく 10 年が経とうとする今でも、地域の文化を全国に伝える事業として、継続して「全国展」を開催しています。



**2009-
2010**
野馬追
ミュージアム

東北地区の JC 会員が集まる「東北青年フォーラム」において「野馬追ミュージアム」を開催し、相馬野馬追の絵を描いてもらったのが、絵画展の始まりでした。



2012
北九州

青年会議所の全国大会開催にあわせ、会場となった北九州市内で、現在の形で「全国展」を開催しました。全国から訪れたたくさんの仲間に足を運んでいただきました。



2013
成田
国際空港

(一社) 成田青年会議所の協力を得て、成田国際空港内にて全国展を開催。会場を通りかかる人への発信を目指した、初めての試みとなりました。



2014
新宿

東京都新宿駅前の「新宿通り」で開催。多くの人通りがある中で、絵画とともに野馬追の文化、南相馬市の現状を発信しました。



2015
成田
国際空港

2 回目の成田国際空港開催となった 2015 年は、成田 JC 様の支援をいただき、入賞した子どもたちを招いた空港見学ツアーとセレモニーを実施しました。



2016
広島市

広島市にて開催された全国大会にあわせ、路面電車の広告スペースに絵画を展示し、普段から通勤・通学に利用する多くの方にご覧いただきました。



2017
杉並区

南相馬市と災害時相互援助協定を結ぶ東京都杉並区の荻窪タウンセブンにて全国展を開催。震災後の支援への感謝とともに、子どもたちの元気な絵画を発信しました。



2018
成田
国際空港

成田国際空港にて 3 回目の実施。空港と駅とを結ぶ通行量の多い通路で、野馬追の里キャンペーンスタッフとともに南相馬市の文化を発信しました。



昨年度南相馬展において、絵の審査をする朝倉悠三先生

追悼
画家・朝倉悠三先生

「野馬追の里南相馬～子どもたちが描くふるさと絵画展～」の開催以降、長年にわたり協力をいただきました、画家の朝倉悠三先生が、去る九月二十日にご逝去されました。

朝倉先生は、相馬野馬追などを題材とした絵を描き続けた画家で、絵画展の開催にあたっては、その経験から、絵の審査における審査委員長を務めていただき、開催にあたり様々な助言を頂戴していただきました。

朝倉先生のこれまでのご協力に改めて感謝申し上げますとともに、会員一同、心よりお悔やみ申し上げます。

原町 J C 一年間の取り組み

2019 monthly

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

1/29 定時総会

2/16 新年会

4/15 認証伝達記念 花見懇親会
4/18 スピーチセミナー
4/28 春の市民まつり

5/24 3分間スピーチ大会
5/26 わんぱく相撲原町大会



6/9 わんぱく相撲福島ブロック大会
6/14 メンタルセミナー
6/23 JC カップ

7/6-7 福島ブロック大会
7/10 おとなの運動会
7/11 近隣青年団体交流会
7/20-21 サマーコンファレンス
7/31 わんぱく相撲 壮行会

12/14 卒業式 (予定)



11/3 あきいち
11/17 福島ブロック事業報告会
卒業式
11/22 相双 4JC 卒業式
11/30-12/1 絵画展～全国展～

10/3 ビジネスセミナー
10/11-13 全国大会
10/26 標葉祭り

9/7-8 東北青年フォーラム
9/11 中間事業報告会
9/14 国道6号線清掃活動
9/21-29 ふるさと絵画展～南相馬展～
9/29 絵画展表彰式

8/4 わんぱく相撲全国大会 (男子の部)
8/11 追悼復興花火
8/25 わんぱく相撲全国大会 (女子の部)
8/29 臨時総会



地域を牽引する 事業者であるために

事業を多様な角度で捉え、

ビジネスへの思考と行動が変わる

「ビジネス思考革命講座」

ビジネスにおける視野を広げるための「ビジネスセミナー」を、10月3日に南相馬市民文化会館(ゆめはつと)で開催しました。

「事業を多様な角度で捉え、ビジネスへの思考と行動が変わる」をテーマとして、南相馬市や近隣地域の若手経営者など、約30名にご参加頂きました。

講師には、経営コンサルタントの宮平貴裕様をお迎えしました。企業の経営を経て、現在では様々な企業での経営コンサルティングや組織強化など、多くの実績を残されています。

将来を担う若手経営者に対して、広い視野や長期的な視点、客観的に現状を把握する力、固定観念にとらわれずビジネスにおいて挑戦し続ける意識などについてお話しただき、令和の新時代を生き抜くビジネスにおける金言と有益な情報に満ち溢れたセミナーとなりました。



心技体の精神を子どもたちへ わんぱく相撲全国大会

東京JCの主催する「わんぱく相撲全国大会」が開かれ、男子の部が8月4日に墨田区総合体育館で、女子の部が8月25日に葛飾区奥戸総合スポーツセンターで開催されました。今年度は2名の男子が全国大会進出を果たしたほか、これまでの開催で初めてとなる「女子の部」が催され、4名の女子が出場しました。

全国の多くの強者たちが参加する中、南相馬市の子どもたちは接戦を繰り広げてきました。惜しくも入賞とはなりませんでした。したが、参加した子どもたちは来年の大会に向け、練習に励み、再び挑戦をしていくことでしょう。

全国大会に進出するためには福島ブロック大会を突破しなければなりません。県内の強者たちがいるなか、南相馬市から6名もの選手が見事全国大会に参加できたことを、原町JCとしても大変誇りに思っています。

来年度も第26回わんぱく相撲原町場所を開催いたしますので、是非ともご参加頂きますようお願いいたします。

月命日に犠牲者を偲ぶ 追悼福興花火 2019with Light Up Nippon



震災で犠牲になった方たちを悼む「追悼福興花火 2019with Light Up Nippon」を、8月11日に南相馬市原町区・宣浜特設会場で開催しました。

福興浜団様を中心に、原町商工会議所青年部様、原町JCなど有志による実行委員会で毎年開催しており、約2,000発の花火を打ち上げました。また恒例となっているライブステージには、ロックバンド「ASIAN KUNG-FU GENERATION」にライブを披露いただき、地域内外の若い人たちも楽しみにしている催しとして定着してきました。

次代へ伝統をつなぐ 盆踊りパレードにおける「こどもみこし」の実施



原町商工会議所様主催の「相馬盆踊りパレード」が、7月27日に原ノ町駅前通りで開かれ、その中で「こどもみこし」を実施しました。一昨年に降、雨による中止が続いていましたが、今年は天候に恵まれ、南相馬市内の子どもたち約30名にご参加いただきました。

法被に身を包んだ子どもたちにお神輿を担いでもらい、「わっしょいわっしょい」の大きな掛け声とともに、駅前通りを練り歩いていただきました。往来のお客様からも子どもたちにあたたかい声援と拍手をお送りいただき、無事に最後まで練り歩くことができました。

■今年度理事長・次年度理事長候補者より



第50代 理事長
今津 健充 (相馬ガスホールディングス株式会社)

2019 年度スローガン
自考力
 ～我々はこの「まち」の未来に触れている～

2019年度一般社団法人原町青年会議所の活動、運動にご理解、ご協力、ご支援いただきました全ての皆様に心から御礼と感謝申し上げます。

入会から約1年半というキャリアで理事長職をお預かりすることとなり、不安だらけの船出となりました。

『自考力～我々はこの「まち」の未来に触れている～』をスローガンに、会員一人ひとりが自らの力で、この「まち」のために何ができるか、何をすべきかを共に考えながら、この1年間を突き進んでまいりました。覚悟していたこととは言え、やることなすこと、ほとんどが初めてのことでばかりで、分からないことだらけ。会員や地域の皆様のお力添えをいただきながら、何とかここまで辿り着くことができました。

一つひとつの事業を終えるたび、もっとこうすれば良かった、ああすれば良かった、の反省と後悔の日々。それでもこうして続けてこられたのは、活動、運動を通し出逢ったお一人おひとりのご協力と笑顔があったからこそです。

スローガンに掲げた、「自考力」という言葉には、多くの皆様から反響をいただきました。青年会議所という組織を離れているときも、常に私の信念のベースとなっている言葉です。理事長職を務めたことで、ただひたすらに私自身が考え、まだまだ自考力が足りない人間であると痛感した1年間であったと感じています。

原町青年会議所は来年50周年を迎えます。これまでの諸先輩方が繋いできたバトンを次の世代へ渡し、この「まち」の未来に触れている我々に何かできるか、これからも引き続き、自ら考えていきたいと思っています。

1年間、本当にありがとうございました。



第51代 理事長候補者
渡邊 光貴 (株式会社タカワ精密)

2020 年度スローガン
伝統をつなぎ、次代をつくろう！
 ～未来がよりよくあるために～

約50年前の1970年、志ある青年が集い全国で450番目の青年会議所として、ここ南相馬市(旧小高町・旧鹿島町・旧原町市)、飯館村をエリアとし、原町青年会議所(以下、「原町JC」)が誕生しました。

2020年度で50周年という節目を迎える原町JCは、東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故による影響、常磐自動車道の新線開通等、大きな時代の変化に柔軟に対応し、地域と共に歩み続けて参りました。5年後10年後、更には50年後の子どもたち、そして、この地域の明るい未来のために、今、生きている我々世代は、これまで引き継がれてきたJC運動・活動を率先して行動して参ります。

2020年度には、福島イノベーション・コースト構想に基づき整備する「福島ロボットテストフィールド」が全面開所します。世界に類を見ないロボット関連産業の一大研究開発拠点を、この地域の未来への象徴の一つとするために、市民とロボット関連産業が密接な関係を築き、「ロボットのまち南相馬」を実現し、明るい未来への懸け橋とします。

創立50周年という大きな節目を迎え、次のステージへの方向性を示す大事な一年になります。今までの歴史をつないできた先輩方に敬意を表すと共に、我々が生きる、この先の未来へ希望を指し示す年であると考えます。先人の英知に感謝し、時代の変化に対応し、我々の手で次代をつくりましょう！

これからも我々の運動に対しまして、皆様のご理解とご協力、ご指導ご鞭撻の程、宜しく御願ひ申し上げます。

伝統をつなぎ、次代をつくろう！～未来がよりよくあるために～



原町JC 50周年ロゴマーク



山本 啓史
 studio firmus



比留間 勇人
 南相馬市役所
 (杉並区より派遣)



中橋 常郎
 (同) MSK ドリーム



佐藤 拓也
 (株) 双葉不動産



佐藤 光輝
 (有) インテリア原町装美

新入会員



長岡 貴志
 (株) 大内屋



齋藤 祥市
 (資) ニューさいとう

卒業生

■今年度新入会員及び
 卒業生のご紹介

【新入会員募集】

南相馬市及び飯館村に住所または勤務先を有する、年齢が満20歳以上40歳未満の青年で、青年会議所運動をするのに支障のない条件を備えていること。

【お問い合わせ】

一般社団法人 原町青年会議所

TEL: 0244(23)5520

※入会申し込みに関して、ご不明な点やご質問等はお気軽に
 お問い合わせください。

協賛企業
 Sponsors

安全・安心・快適なエネルギー生活を、24時間・365日ご提供いたします。 相馬ガスでんき ガスと電気がセットでお得 スタート! セット割引プラン! 相馬ガスグループ 相馬ガスホールディングス株式会社 TEL: 0244-24-4510 相馬ガス株式会社 TEL: 0244-22-4101 株式会社エネルギー生活場 TEL: 0244-24-4510 相馬市ガス株式会社 TEL: 0244-35-2007	「あなたのなりたい姿」「望むライフスタイル」を実現するトレーニングスタジオ ～Studio firmus～ スタジオ フィールムス 原町区北長野字北原田 305-1 090-7523-9667(携帯) studio.firmus@gmail.com 有限会社 三品電設 南相馬市原町区本陣前三丁目 339-10 TEL 0244-22-2073	内装が変わる、明るい未来。 有限会社 インテリア原町装美 株式会社 双葉不動産 〒975-0004 南相馬市原町区旭町 2-2-2 TEL 0244-26-5175	合資会社 ニューさいとう TEL 0244-22-2983 〒975-0003 南相馬市原町区栄町 2-13 貸衣裳大内屋 福島県南相馬市原町区栄町 3-5-7 ☎ 0244 24-3221(代) FAX 0244 22-1157
---	--	--	---

■ 2020 年度 一般社団法人原町青年会議所 組織図



■ 台風15号に関する

支援のご報告

去る9月9日に上陸し、千葉県を中心に甚大な被害をもたらした台風15号による被災地支援として、友好青年会議所である（一社）成田青年会議所様を通して、支援物資と支援金をお送りしましたので、ご報告いたします。支援金に関しては、募金活動において多くの市民の皆さまにお気持ちを頂戴しました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

支援物資

- ・土嚢袋（千袋）
 - ・液体ミルク
 - ・紙おむつ
- （南相馬市社協様より提供）

支援金

- ・事務局における市民・会員有志の募金
金六万三千五十円
- ・九月二十九日
イオンスーパーセンター南相馬店募金活動
金二万七千八百六十二円



Beauty Salon
Lycklig
リュッカ

・売買・賃貸
土地 建物

株式会社 協心
不動産事業部

すべての市民の法的な駆け込み寺
ひばり法律事務所
福島県弁護士会所属 弁護士 西山健司

一緒に解決しましょう
震災関連問題・原発賠償に対応します

TEL:0244-26-6006
福島県南相馬市原町区西町 1-6-10
URL <http://hibari-law.com/>

リサイクルで社会に貢献
TAKARYO
SINCE 1913

株式会社 高良
おかげさまで 100 周年

〒975-0071
南相馬市原町区深野入龍田 117-7
☎ 0244-22-7111

名刺入れサイズのフラット靴べら
ノベルティ
記念品

べら丸
SELAMARI

TAKAWASEIMITU CO., LTD.
株式会社 **タカワ精密**
<http://www.takawaseimitu.co.jp/>

この度の台風19号及びその後の大雨で被災された皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。
台風に伴う断水被害の際、東北各地・日本各地の青年会議所(JC)より迅速なご支援をいただきました。



山形ブロック協議会
・上山 JC ・天童 JC ・長井 JC
・鶴岡 JC ・米沢 JC
水 2L×847 本、700ml×48 本



秋田ブロック協議会
・大曲 JC ・秋田 JC
・能代 JC ・湯沢 JC ・由利本荘 JC
水 2L×992 本、500ml×114 本
ボランティアさんへのお茶 13 ケース



ご支援いただいた水は、
断水でお困りとなっていた
以下の市内施設へお届けしました。

- ・万葉園様
- ・かしま保育園様
- ・NPO 法人あさがお様
- ・むつみ荘様
- ・ひまわりデイサービスセンター様
- ・すみれデイサービスセンター様
- ・南相馬市社会福祉協議会様

多大なるご支援をいただき、誠に
ありがとうございました。この場を
お借りして、厚く御礼申し上げます。



成田 JC
・洗濯機 3 台 (市に提供)
・ポリタンク多数



10 月 18 日以降は、南相馬市様と
南相馬市社会福祉協議会様が立ち上げた
「南相馬災害ボランティアセンター」の
運営を、原町 JC として支援しました。
被災家屋の現地調査や、ボランティアの
皆さまのマッチングなどを、連携して
実施しました。

協賛企業 Sponsors

有限会社 岡崎葬祭会館 岡崎造花店 〒975-0061 南相馬市原町区大木戸字西原2-9 TEL 0244-23-0488 〒975-0008 南相馬市原町区本町1-125 TEL 0244-23-3774	建設工事の様々なニーズにお応えいたします！ 一般建設業 株式会社 大橋建設 〒975-0034 南相馬市原町区上波佐字原田 88 番地 TEL (0244)22-3874 (代) FAX (0244)24-5475	原町鎮守 三嶋神社	毎日新聞・福島民報・朝日新聞 取扱店 (有) 藤原新聞店 南相馬市原町区旭町 3-30 TEL 0244-22-2515
街の保険屋さん だからできること 有限会社 トラスト 〒975-0032 福島県南相馬市原町区桜井町 1-261 TEL 0244-23-0802(0803) FAX 0244-25-4631	メイクサイン 代表 岡田祐司 〒975-0005 福島県南相馬市原町区栄町一丁目 72-2 e-mail m.k.sign@icloud.com	まつもと司法書士事務所 司法書士 松本 亮真 〒975-0002 南相馬市原町区東町 3-50-1 TEL 0244(26)8172 FAX 0244(26)8173	フルーツ専門・ギフト・菓子製造・軽喫茶 株式会社 やまさん 農林水産省食料産業局長賞受賞店
南相馬市の教育力を上げる。南相馬市から全国へ！ 京大個別会 原町本校 0244-26-4222 〒975-0003 南相馬市原町区栄町1-81 協心ビル1・3階	はなや ・多肉植物 ・ハーブ、ミント 〒975-0015 福島県南相馬市原町区国見町 3-16	小高労務経営研究所 社会保険労務士 末永 忠之 南相馬市小高区上浦字宮田 70 番地	らしんばん 広告 / 印刷物制作 映像制作 ドローン空撮 代表 小林 正人 TEL 090-2791-9045